

# 浪江中だより

平成30年度 第30号  
2018. 12. 21  
文責 校長 嶋原 俊洋



## 教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



保体バスケットボール

## たくさんの方との交流が宝物です

先週から今週にかけて、たくさんの講師の方においでいただき、講演会並びに各種教室を開催することができました。前号でもお知らせした「スポーツ笑顔の教室」で池田めぐみ様、14日には「租税教室」で二本松法人会青年部会長様、同日「ふるさと浪江講演会」で畠山熙一郎教育長様、18日には「性に関する指導」で助産師の先生、さらに19日には「ミニ講演会ドローン教室」で株式会社スペースワン代表取締役様他1名と、本当に多くの方とふれあい、話を聞き、交流することことができました。様々な世界で活躍されている方とのこのような機会は、生徒にとって宝物です。**新たな刺激を受け、自分自身を見つめ直し、これからの生き方を模索していく貴重な体験**となりました。来校いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



ドローンのプログラミング

## 去る年に反省を来る年に希望を

81日間の2学期も今日で終了しました。生徒たちの素晴らしい成長が見られた学期でした。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。終業式で3年生に向けたメッセージを紹介します。

さあ、3年生、年が明けるとすぐに高校入試本番が待っています。この冬休みの過ごし方は言わずともわかっているはずですが、新しいステージのカーテンを開けるのは、間違いなく君たち自分自身です。目標達成に向けて、先生方も全力でサポートしますので、最後まであきらめないという強い気持ちでこの冬休みを過ごしてください。

皆様にとって2019年が、幸多き1年であることをお祈り申し上げます。よいお年を。